

報道関係者 各位

令和8年3月 16 日

【照会先】

医政局医事課試験免許室

国家試験係長 宇都（内線 2282）

主査 山路（内線 2578）

（代表電話） 03(5253)1111

第 119 回歯科医師国家試験の合格発表について

令和8年1月 31 日（土）及び2月1日（日）に東京都他7カ所において実施した第119 回歯科医師国家試験の合格者を発表しました。今回の歯科医師国家試験の合格者数等は次のとおりです。

記

	（出願者数）	（受験者数）	（合格者数）	（合格率）
新 卒 者	2,187 人	1,849 人	1,482 人	80.2%
全 体	3,219 人	2,837 人	1,757 人	61.9%

第 119 回歯科医師国家試験の合格基準

第 119 回歯科医師国家試験の合格基準は、

一般問題（必修問題を含む）を 1 問 1 点、臨床実地問題を 1 問 3 点とし、

- ① 領域 A（総論） 67 点以上／ 99 点
- ② 領域 B（各論） 235 点以上／ 352 点
- ③ 必修問題 62 点以上／ 77 点

但し、必修問題の一部を採点から除外された受験者にあつては、
必修問題の得点について総点数の 80% 以上とする。

とする。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 A 第 9 問

9 地域保健活動に用いる標準的な質問票の一部を示す。

13	食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。	① 何でもかんで食べることができる ② 歯や歯ぐき、かみあわせなど気になる部分があり、かみにくいことがある ③ ほとんどかめない
----	----------------------------	--

この質問票を用いるのはどれか。1つ選べ。

- a 介護保険法に基づく生活機能評価
- b 健康増進法に基づく歯周疾患検診
- c 母子保健法に基づく妊産婦健康診断
- d 労働安全衛生法に基づく特殊健康診断
- e 高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健康診査

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

問題として適切であるが、受験者レベルでは難しすぎるため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 A 第 47 問

47 85歳の女性。上唇の腫脹を主訴として来院した。3か月前に自覚したが疼痛がないためそのままにしていたところ次第に増大しているという。腫脹部は弾性硬で可動性があるが圧痛はない。上下顎の義歯を使用しているが適合は不良である。初診時の口腔内写真(別冊No. 11A)、パノラマエックス線画像(別冊No. 11B)、超音波検査像(別冊No. 11C)及びMRI脂肪抑制 T2強調像(別冊No. 11D)を別に示す。

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 脂肪腫
- b 静脈奇形
- c 多形腺腫
- d 粘液嚢胞
- e 鼻齒槽嚢胞

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

問題として適切であるが、受験者レベルでは難しすぎるため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 A 第 63 問

63 52歳の男性。上顎左側第一小白歯の一過性冷水痛を主訴として来院した。15年前に近医で処置を受け問題なく経過していたが、1か月前から一過性冷水痛を自覚するようになったという。歯髄電気診に正常に反応し、プロービング深さは全周3mm以内である。暫間的間接覆髄法を行うこととした。初診時の口腔内写真(別冊No. 19A)、エックス線画像(別冊No. 19B)及び処置中の口腔内写真(別冊No. 19C)を別に示す。

暫間修復材で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 水硬性セメント
- b コンポジットレジン
- c 酸化亜鉛ユージノールセメント
- d ポリカルボキシレートセメント
- e 従来型ガラスアイオノマーセメント

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

設問の状況設定が不十分で正解が得られないため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 A 第 68 問

68 口蓋裂患者にみられるのはどれか。2つ選べ。

- a 巨舌
- b 尖頭
- c 高口蓋
- d 上顎後退
- e 聴力障害

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

設問の状況設定が不十分で正解が得られないため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 A 第 73 問

73 73歳の女性。上顎右側犬歯の歯肉の痛みを主訴として来院した。6か月前から同部の歯肉に触れた際に違和感があり、1週間前から痛むようになったという。歯根中央部の歯肉に圧痛を認めるが、自発痛と打診痛はなく、歯肉に波動を触知しなかった。初診時の口腔内写真(別冊No. 24A)、エックス線画像(別冊No. 24B)及び歯科用コーンビームCT(別冊No. 24C、D)を別に示す。歯周組織検査結果の一部を表に示す。

唇側*	2	2	2	2	2	2	2	2	③
歯種	4]			3]			2]		
口蓋側*	3	3	③	2	2	3	3	3	3
動揺度**	0			0			0		

* :プロービング深さ(mm)

○印:プロービング時の出血

** : Miller の判定基準

行うべき処置と使用する材料の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 骨穿孔 ————— 水酸化カルシウム製剤
- b 意図的再植 ————— 接着性レジンセメント
- c 歯根尖切除 ————— 強化型酸化亜鉛ユージオールセメント
- d 歯槽骨削除 ————— ハイドロキシアパタイト
- e 吸収部位の搔爬 ————— グラスアイオノマーセメント

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

問題として適切であるが、受験者レベルでは難しすぎるため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 B 第 5 問

5 針刺し創部の洗浄後の消毒に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a グルタラール
- b ポビドンヨード
- c 消毒用エタノール
- d 次亜塩素酸ナトリウム
- e クロルヘキシジングルコン酸塩

(採点上の取り扱い)

3通りの解答を正解として採点する。

(理 由)

設問が不明確で複数の選択肢が正解と考えられるため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 B 第 17 問

17 口腔内で特殊粘膜で覆われるのはどれか。1つ選べ。

- a 頬
- b 歯 肉
- c 舌 縁
- d 舌 背
- e 硬口蓋

(採点上の取り扱い)

複数の選択肢を正解として採点する。

(理 由)

複数の正解があるため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 B 第 20 問

20 哺乳齲蝕の初発部位はどれか。1つ選べ。

- a 上顎乳前歯唇側面
- b 上顎乳前歯口蓋面
- c 下顎乳前歯唇側面
- d 下顎乳前歯舌側面
- e 下顎乳臼歯咬合面

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

問題として適切であるが、受験者レベルでは難しすぎるため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 B 第 46 問

46 75歳の男性。上顎粘膜の灼熱感を主訴として来院した。上顎には7年前に製作した義歯が装着されていた。診察の結果、義歯の適合や咬合に異常は認められず、病原体検査では *Candida albicans* が検出された。初診時の口腔内写真(別冊 No. 12)を別に示す。

対応で正しいのはどれか。3つ選べ。

- a 義歯安定剤の使用を勧める。
- b 義歯洗浄剤の使用を勧める。
- c 硬い食品の摂取を控えさせる。
- d ミコナゾール硝酸塩を塗布する。
- e 就寝中は義歯を外すよう指導する。

(採点上の取扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

選択肢に誤りがあり正解が得られないため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 B 第 63 問

63 9歳の男児。上顎左側中切歯の歯列不正を主訴として来院した。8歳になってから萌出し、徐々に突出してきたという。初診時の口腔内写真(別冊No. 21A、B)とエックス線画像(別冊No. 21C)を別に示す。

原因として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 過剰歯
- b 癒合歯
- c 口腔習癖
- d 上唇小帯
- e 切歯結節

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

問題として適切であるが、受験者レベルでは難しすぎるため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 C 第 4 問

4 高齢者で低栄養状態を疑う体重減少はどれか。2つ選べ。

- a 1週間で0.5%
- b 1か月で3%
- c 3か月で7.5%
- d 6か月で10%
- e 1年で10%

(採点上の取り扱い)

正解した受験者については採点対象に含め、不正解の受験者については採点対象から除外する。

(理 由)

問題として適切であるが、受験者レベルでは難しすぎるため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 C 第 13 問

13 矯正歯科治療での歯の移動に影響を及ぼすのはどれか。1つ選べ。

- a アセトアミノフェン
- b アンピシリン水和物
- c ジフェンヒドラミン塩酸塩
- d クロルフェニラミンマレイン酸塩
- e ロキソプロフェンナトリウム水和物

(採点上の取り扱い)

正解した受験者については採点対象に含め、不正解の受験者については採点対象から除外する。

(理 由)

問題として適切であるが、受験者レベルでは難しすぎるため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 C 第 17 問

17 病診連携として病院が地域の診療所のかかりつけ歯科医師に依頼するのはどれか。1つ選べ。

- a 特定保健指導
- b 周術期の口腔機能管理
- c 感染制御チーム<ICT>の活動
- d 3歳児歯科健康診査の結果に基づく歯科保健指導
- e 介護予防事業における口腔機能の向上プログラムの実施

(採点上の取り扱い)

正解した受験者については採点対象に含め、不正解の受験者については採点対象から除外する。

(理 由)

問題として適切であるが、受験者レベルでは難しすぎるため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 D 第 6 問

6 上顎左側前歯部の口内法エックス線画像(別冊No. 1)を別に示す。

矢印で示すのはどれか。1つ選べ。

- a 鼻 腔
- b 上顎洞
- c 切歯管
- d 前鼻棘
- e 鼻涙管

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

設問の状況設定が不十分で正解が得られないため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 D 第 11 問

11 リボソーム RNA が合成されるのはどれか。1つ選べ。

- a 核小体
- b 小胞体
- c ゴルジ装置
- d リソソーム
- e ミトコンドリア

(採点上の取り扱い)

複数の選択肢を正解として採点する。

(理 由)

複数の正解があるため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 D 第 16 問

16 標準予防策<standard precaution>に基づく院内感染の予防で適切なのはどれか。

1つ選べ。

- a 滅菌手袋の着用
- b 歯周プローブの滅菌
- c HEPA フィルターによる排気
- d 陰圧個室における患者の管理
- e 患者の集団隔離(コホーティング)

(採点上の取り扱い)

正解した受験者については採点対象に含め、不正解の受験者については採点対象から除外する。

(理 由)

問題として適切であるが、受験者レベルでは難しすぎるため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 D 第 20 問

20 歯の変色の原因はどれか。1つ選べ。

- a 食用色素
- b ヘモグロビン
- c ポリフェノール
- d フッ化ジアンミン銀
- e ストレプトマイシン硫酸塩

(採点上の取り扱い)

正解した受験者については採点対象に含め、不正解の受験者については採点対象から除外する。

(理 由)

問題として適切であるが、必修問題としては妥当でないため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 D 第 45 問

45 43歳の女性。右側上顎腫瘍手術後に生じた欠損部への装置の製作を希望して来院した。3週前に口腔外科にて手術を受けたという。診察の結果、装置を製作することとした。なお、下顎残存歯列は左右側第二大臼歯部まで認められる。手術後の口腔内写真(別冊No. 9)を別に示す。

装置の設計において留意すべきことはどれか。2つ選べ。

- a 顎欠損部に人工歯排列を行う。
- b 顎欠損部で緊密な咬合支持を付与する。
- c 顎欠損部のアンダーカットを維持に用いる。
- d 顎欠損部を閉鎖して口腔と鼻腔を遮断する。
- e 上顎左側の残存歯列に支台装置を設置する。

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

問題として適切であるが、受験者レベルでは難しすぎるため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 D 第 66 問

66 22歳の男性。下顎右側第一大臼歯の舌感不良を主訴として来院した。検査の結果、フロアブルレジンを用いて修復を行うこととした。ラバーダム防湿後の口腔内写真(別冊No. 19)を別に示す。

窩洞形態で留意すべきなのはどれか。1つ選べ。

- a 審美的な外形
- b 箱型の窩洞形態
- c ロングベベルの付与
- d フレアータイプの付与
- e 遊離エナメル質の除去

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

設問の状況設定が不十分で正解が得られないため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 D 第 69 問

69 42歳の男性。咀嚼困難を主訴として来院した。診察の結果、下顎右側臼歯部にインプラント義歯を製作することとし、2回法でインプラントの埋入を行った。ヒーリングアバットメント撤去後の口腔内写真(別冊No. 21)を別に示す。

この段階で決定するのはどれか。1つ選べ。

- a 骨削除量
- b 印象採得法
- c 上部構造の材質
- d 上部構造の連結方法
- e アバットメントの高さ

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

設問の状況設定が不十分で正解が得られないため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 D 第 71 問

71 1歳6か月児健康診査の診査項目はどれか。3つ選べ。

- a 胸 囲
- b 座 高
- c 体 重
- d 頭 囲
- e 腹 囲

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

選択肢が不適切であるため。

第119回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

問題 D 第 89 問

89 54歳の女性。他院からの紹介で来院した。2週前に下顎左側第一大臼歯の修復物が脱離し、近医を受診し、歯髄保存を希望したところ当院受診を勧められたという。診察の結果、水酸化カルシウム製剤を用いた暫間的間接覆髄を行うこととした。局所麻酔は終了している。初診時の口腔内写真(別冊No. 32A)、エックス線画像(別冊No. 32B)及び処置に使用する器具の写真(別冊No. 32C)を別に示す。

器具を使用順に並べよ。

解答：①→②→③→④→⑤

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ
- e オ

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

設問の状況設定が不十分で正解が得られないため。

歯科医師国家試験 合格者数等の推移

回数	施行年月日	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
第110回	平成29年2月4～5日	3,049 (1,855)	1,983 (1,426)	65.0 (76.9)
第111回	平成30年2月3～4日	3,159 (1,932)	2,039 (1,505)	64.5 (77.9)
第112回	平成31年2月2～3日	3,232 (2,000)	2,059 (1,587)	63.7 (79.4)
第113回	令和2年2月1～2日	3,211 (1,995)	2,107 (1,583)	65.6 (79.3)
第114回	令和3年1月30～31日	3,284 (2,103)	2,123 (1,687)	64.6 (80.2)
第115回	令和4年1月29～30日	3,198 (1,999)	1,969 (1,542)	61.6 (77.1)
第116回	令和5年1月28～29日	3,157 (1,919)	2,006 (1,483)	63.5 (77.3)
第117回	令和6年1月27～28日	3,117 (1,962)	2,060 (1,600)	66.1 (81.5)
第118回	令和7年2月1～2日	3,039 (1,973)	2,136 (1,657)	70.3 (84.0)
第119回	令和8年1月31～2月1日	2,837 (1,849)	1,757 (1,482)	61.9 (80.2)

※()内は新卒者を示す

歯科医師国家試験 男女別合格者等の推移

回数	総数	男女別		男女別合格率(%)	
		男性	女性	男性	女性
第115回 (令和4年)	受験者数(人)	1,856	1,342	57.4	67.4
	男女比(%)	(58.0)	(42.0)		
	合格者数(人)	1,065	904	59.2	69.5
	男女比(%)	(54.1)	(45.9)		
第116回 (令和5年)	受験者数(人)	1,829	1,328	62.0	72.0
	男女比(%)	(57.9)	(42.1)		
	合格者数(人)	1,083	923	64.5	78.0
	男女比(%)	(54.0)	(46.0)		
第117回 (令和6年)	受験者数(人)	1,837	1,280	57.6	68.0
	男女比(%)	(58.9)	(41.1)		
	合格者数(人)	1,139	921	57.6	68.0
	男女比(%)	(55.3)	(44.7)		
第118回 (令和7年)	受験者数(人)	1,728	1,311	57.6	68.0
	男女比(%)	(56.9)	(43.1)		
	合格者数(人)	1,114	1,022	57.6	68.0
	男女比(%)	(52.2)	(47.8)		
第119回 (令和8年)	受験者数(人)	1,654	1,183	57.6	68.0
	男女比(%)	(58.3)	(41.7)		
	合格者数(人)	952	805	57.6	68.0
	男女比(%)	(54.2)	(45.8)		

第119回歯科医師国家試験 卒業年次別受験者数・合格者数・合格率

卒業年次	受験可能回数	受験者数(人)	構成比(%)	合格者数(人)	合格率(%)
新卒	1回	1,849	65.2	1,482	80.2
既卒	2回	407	14.3	174	42.8
	3回	160	5.6	50	31.3
	4回	92	3.2	24	26.1
	5回	56	2.0	11	19.6
	6回	47	1.7	7	14.9
	7回	41	1.4	1	2.4
	8回	27	1.0	2	7.4
	9回	37	1.3	3	8.1
	10回以上	121	4.3	3	2.5
計		988	34.8	275	27.8
総計		2,837	100	1,757	61.9